

大磯町第四次総合計画 中期基本計画〈概要版〉

発行 大磯町

平成23年3月発行

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯 183

TEL 0463-61-4100 FAX 0463-61-1991

編集 大磯町政策課

制作 株式会社 地域計画建築研究所



# 大磯町第四次総合計画 中期基本計画〈概要版〉

2011年度～2015年度（平成23年度～平成27年度）







## 計画の策定にあたって

私たちの暮らす大磯町は、相模湾や高麗山、鷹取山などの豊かな自然が暮らしの場に近接しており、また、長い時間をかけて郷土が培ってきた伝統や文化が大切に受け継がれることによって、自然的、歴史的、文化的に魅力ある町として発展してまいりました。

本町では、平成18年に策定しました第四次総合計画に基づき、美しい自然と由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯を愛し、誇りを持つことにより、さらに住みよいまちづくりをめざして、「紺碧の海に緑の映える住みよい大磯」をまちの将来像に掲げ、まちづくりを進めてまいりました。

このほど策定した平成23年度から平成27年度までの5年間の中期基本計画は、高齢化が進み、総人口も減少に転じる兆しが見られる中で、財政状況を見据えながら複雑多様化する行政需要に対応していくため、将来的な行政サービスのあり方や、重点的・優先的に取り組むべき事柄を定め、今後のまちづくりを進めていくうえでの指針とするものです。

このようなことから、本計画では、「交流人口の増加と定住人口の安定化」を目標として、地域資源を活かした観光推進プロジェクト、豊かな自然に囲まれた快適な暮らしを守る環境保全プロジェクト、安心して心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクトの3つを重点プロジェクトに定め、町民の皆様とともにまちづくりを進めてまいります。

また、部門別計画につきましても、目指すべき町の姿の実現に向けた施策を展開し、2015年度（平成27年度）の目標達成に向けた取組を進めてまいります。

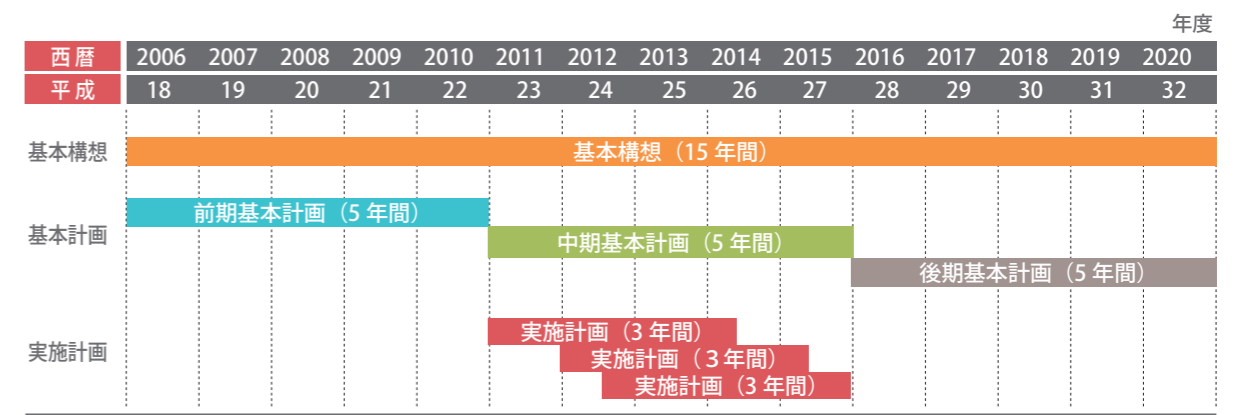
おわりに、本計画の策定にあたりまして、まちづくりアンケート調査へのご協力や、町民意見交換会などにおいて貴重なご意見をお寄せくださいました町民の皆様をはじめ、熱心にご審議をいただきました総合計画審議会の委員の方々に対し、心から感謝申し上げます。

平成23年3月  
大磯町長 中崎 久雄

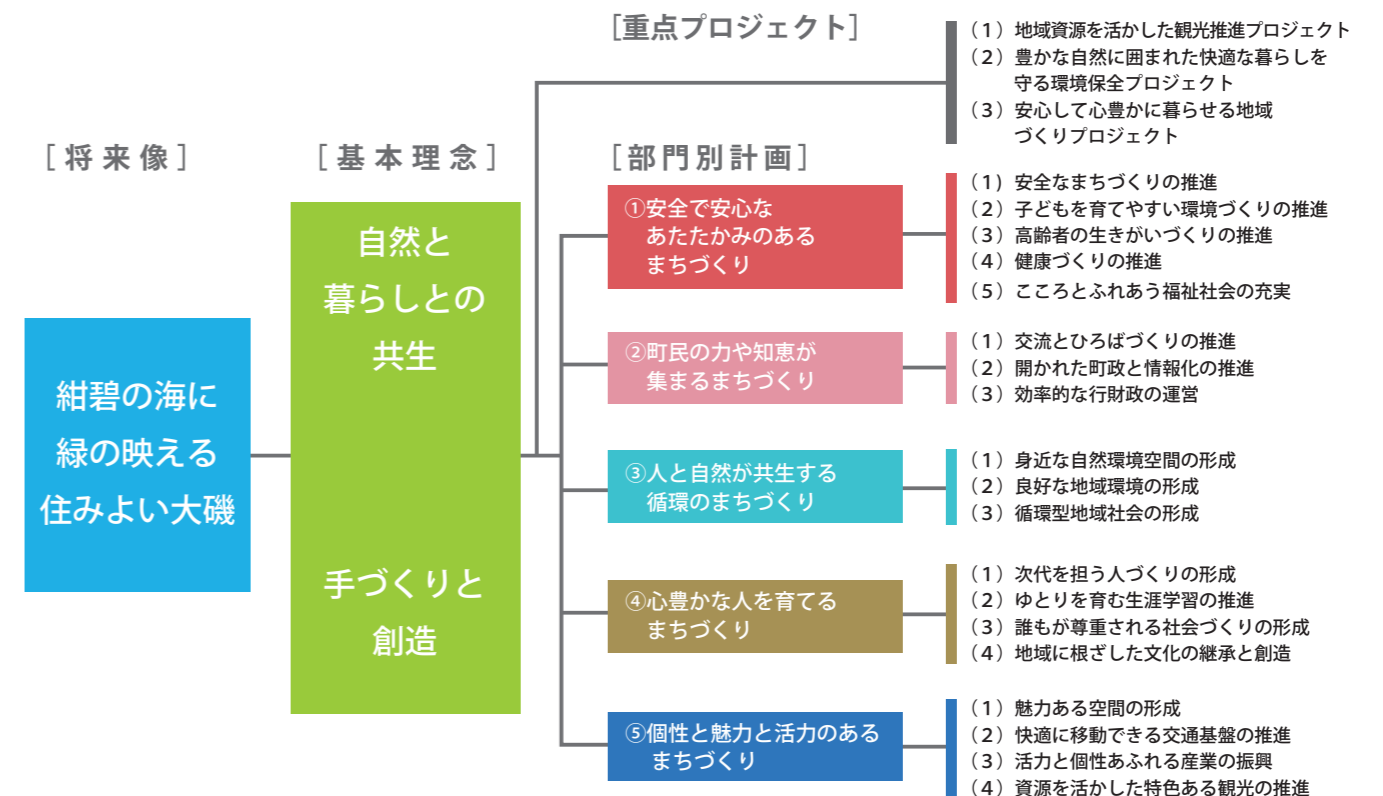
# 総合計画の概要

- 大磯町では、平成18年に第四次総合計画基本構想を策定しました。
- 「基本構想」とは、目指すべきまちの将来像と、これを実現するための施策の方向性を明らかにするものであり、総合的・計画的なまちづくりを進めるための指針となるものです。
- 「基本計画」とは、基本構想を実現するため、町として重点的に取り組む施策を示すとともに、町の現況と課題や今後取り組んでいく施策の概要等を体系的に示したものです。（「実施計画」で、より具体的に年度別の事業・財政計画をつくります。）

## 計画の期間



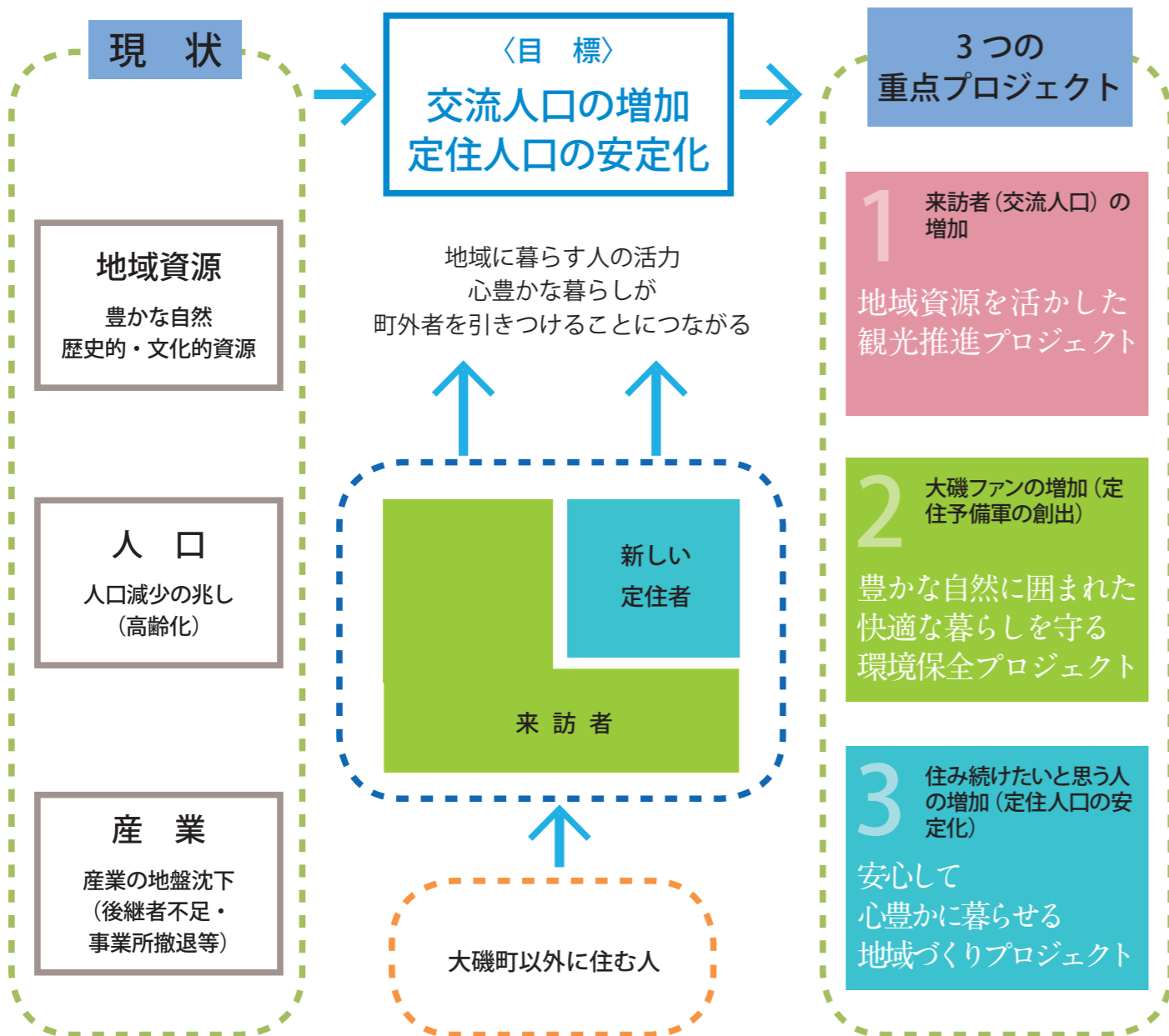
## 計画の体系



# 重点プロジェクト

私たちの暮らす大磯町には、自然資源や歴史的・文化的資源など、豊かな資源が数多くあります。また、豊かな知識や経験を持った人材も大きな地域資源です。

地域の活力の源は「人」にあります。地域に暮らす人が活力を持ち、豊かに暮らしていることが、他の地域からも人を引きつけ、来訪者や定住者を増やしていくことにつながります。そのため、今後5年間の中期基本計画では、「交流人口の増加と定住人口の安定化」を目標に、地域の様々な資源を活用しつつ、町民が自ら認識し、経営する町の実現を目指し、3つの重点プロジェクトを掲げて地域振興を図ってまいります。

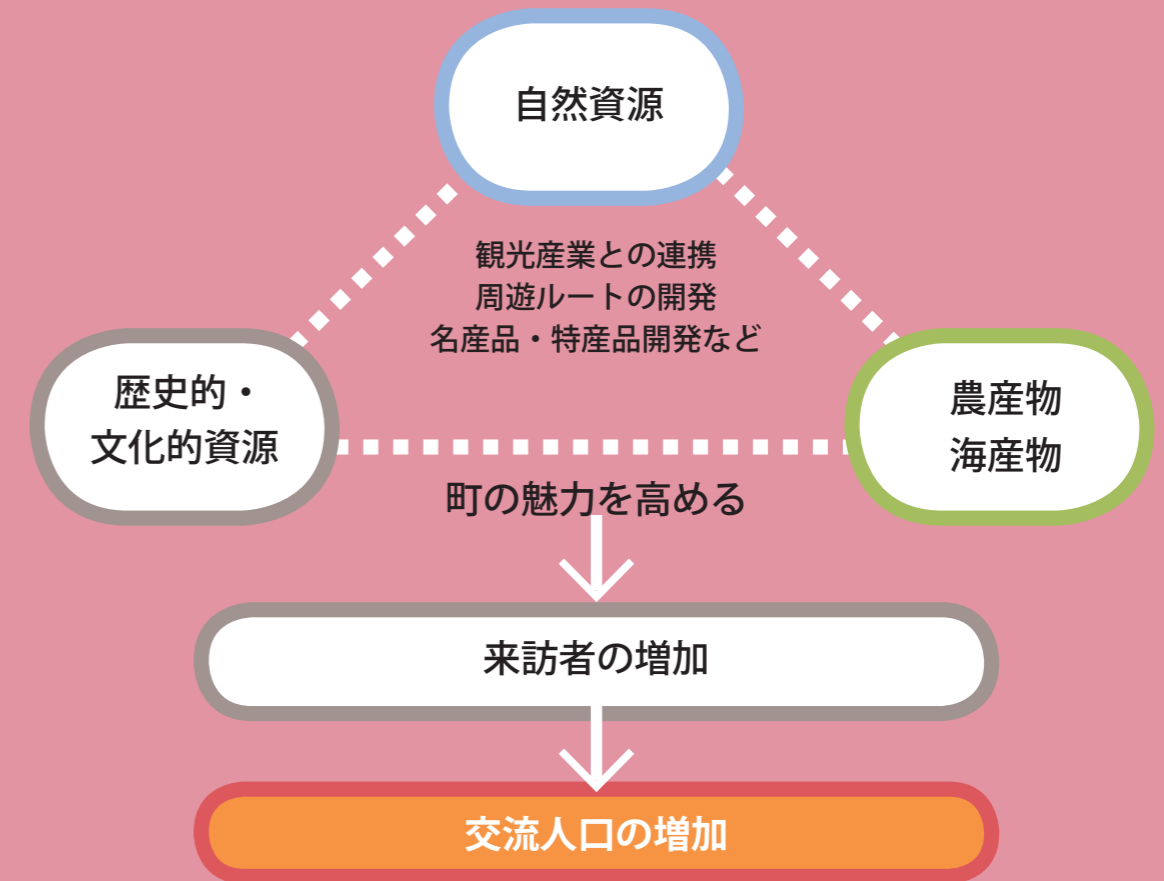


重点プロジェクト

1

## 地域資源を活かした観光推進プロジェクト

大磯の地域資源である自然資源や、明治期以降の邸宅などの歴史的・文化的資源、豊かな農産物や海産物などを積極的に活用し、大型宿泊施設を中心とする観光産業との連携の強化、魅力ある周遊ルートの開発、名産や特産品の開発などにより、本町の魅力を高め、町外から訪れる人口（交流人口）の増加を町民などとともに目指します。



- 主な取り組み**
- \* 今後整備される大磯港や旧吉田茂邸など新たな地域資源の活用
  - \* 自然資源や歴史的・文化的資源などの地域資源のネットワーク化と宿泊施設との連携による滞在型観光の振興
  - \* 農・海産物の地産地消、農・海産物を活かした特産品・名物づくりなどによる1次産業の振興や他産業との連携強化
  - \* 自然資源や歴史的・文化的資源などの魅力を活用した新たな産業の創設の検討
  - \* 大磯駅周辺や観光拠点周辺のバリアフリー化
  - \* 農産物や海産物の直売所整備による特産品販売の場の拡充

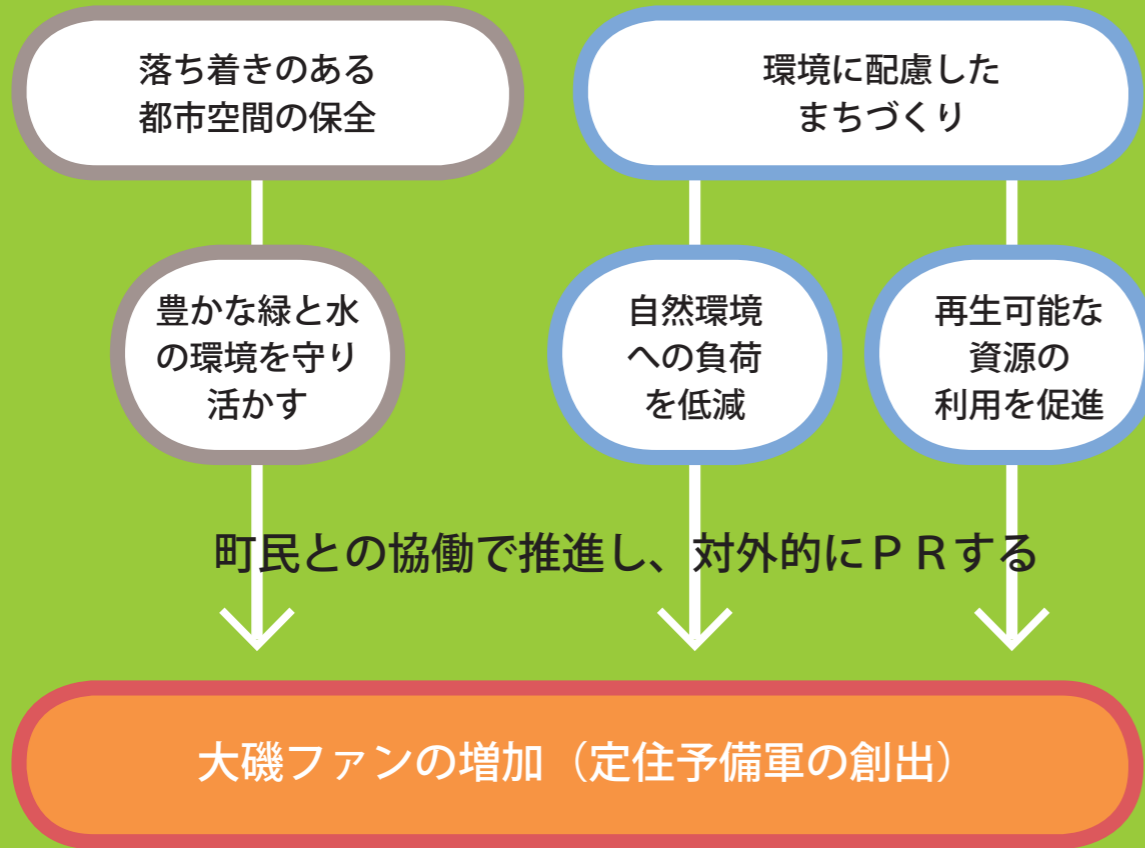


# 2

重点プロジェクト

## 豊かな自然に囲まれた快適な暮らしを守る環境保全プロジェクト

大磯の財産である豊かな緑と水の環境を守り活かすことで、大磯らしい、落ち着いたある都市空間の保全を図ります。また、自然環境への負荷を極力減らし、再生可能な資源の利用を促進するなど、環境に配慮したまちづくりを進めます。自然環境保全に向けた様々な取組を町民との協働で推進し、対外的にPRすることにより、大磯への愛着を高める一方、町外からの来訪者にも、大磯の魅力を感じていただき、魅力ある都市空間とあわせて、大磯のファンとなる町外の人々の拡大を町民などとともに目指します。



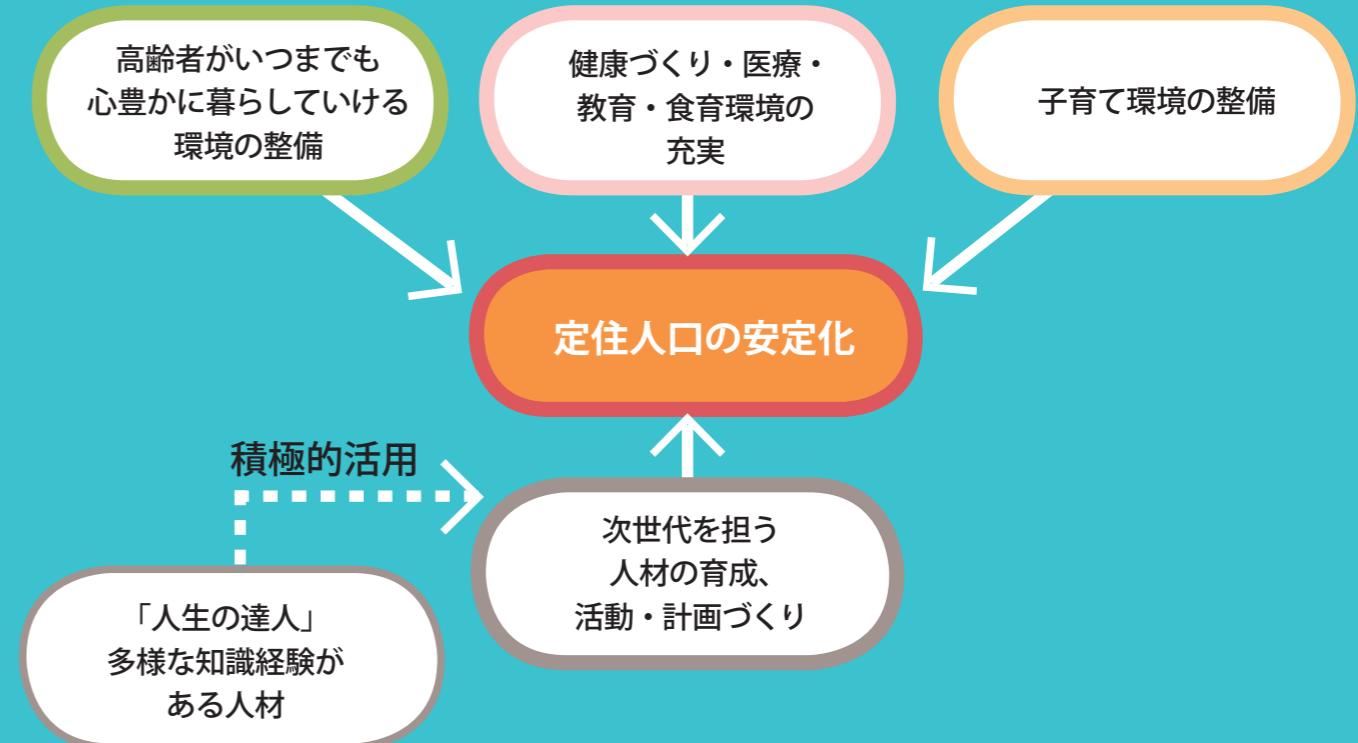
- 主な取り組み**
- \* 里地・里山の保全
  - \* 公共下水道の整備促進・合併処理浄化槽の適正な維持管理の徹底
  - \* 遊休農地・荒廃農地の活用
  - \* ごみの減量化・資源化の推進
  - \* 資源循環型で、環境に対する負荷を低減するまちづくり
  - \* 都市緑化の推進
  - \* クリーンエネルギーの活用

# 3

重点プロジェクト

## 安心して心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト

大磯に住んでいる人々が健康で安心して幸せに暮らせるように、健康づくりや医療・教育・食育環境を充実させ、また、働いている人にとっても子育てがしやすく、高齢者にとっても住み慣れた土地でいつまでも心豊かに暮らしていける環境を整えます。さらに、人生の達人とも呼ぶことができる多様な知識や経験を有する人材を、次世代を担う人材の育成や様々な活動・計画づくりに積極的に活用し、町民がいきいきと活動する地域ぐるみのまちづくりを町民などとともに目指します。



- 主な取り組み**
- \* 保健師・栄養士等による町内各地区への訪問指導による健康づくり
  - \* 高齢者宅への健康確認を兼ねた訪問相談や緊急時における支援体制の充実
  - \* 空き店舗や空き住宅を活用した介護サービスや緩和医療などの充実促進
  - \* 地域医療機関における診療体制の充実促進
  - \* 待機児童ゼロ化を目指し、安心して働くことのできる環境の整備
  - \* 能力や知識を備えた人材のまちづくりへの積極的な参加促進
  - \* 多様な知識や経験を有する人材と子どもたちとの交流の推進
  - \* まちづくり活動への町民の参加機会の拡充
  - \* 地域と幼稚園・保育園・学校等が連携した次世代を担う人材の育成
  - \* 食育の推進による元気な人づくり
  - \* 高齢者や子どもたちの生活交通の確保

# 部門別計画

## ①安全で安心なあたたかみのあるまちづくり

### (1) 安全なまちづくりの推進

危機管理	主要施策	危機管理体制の確立、防災体制の確立、防災基盤の整備
	主な実施項目	防災アセスメントの実施、地区別防災カルテの作成、ボランティア協力体制の整備、個別防災訓練の実施、自主防災組織の結成、公共施設及び民間住宅の耐震化
	数値目標	自主防災組織数（現況 18 団体→ 26 団体）、民間住宅の耐震化率（現況 61.1% → 77.1%）
消防救助・救急	主要施策	消防・救助体制の強化、救急体制の強化
	主な実施項目	消防救急無線デジタル化整備、女性防火クラブ活動への支援、住宅用火災警報器設置促進、街頭消火器整備及び更新、消防自動車の更新、救急自動車の更新、普通救命講習会の開催、バイスタンダーの養成
	数値目標	消防団員数（現況 166 人→ 183 人）、普通救命講習会の受講者数（現況 3,147 人→ 4,000 人）
防犯・交通安全	主要施策	防犯対策の推進、交通安全対策の充実
	主な実施項目	地域防犯組織活動の支援、防犯指導者の育成、交通指導隊に対する支援、道路安全施設の整備
	数値目標	防犯ボランティア団体設立数（現況 16 団体→ 24 団体） 高齢者の交通事故発生件数（現況 39 件→ 0 件）
消費生活	主要施策	消費生活活動の推進
	主な実施項目	各種消費生活講座の開催、商店等への立ち入り検査、リサイクルフリーマーケットの開催支援

### (2) 子どもを育てやすい環境づくりの推進

子育て支援	主要施策	子育て環境の充実
	主な実施項目	待機児童対策としての保育園の整備促進、子育て相談支援体制の整備、「つどいの広場」の設置、子育て支援ネットワークの整備、児童虐待相談体制の強化
	数値目標	「つどいの広場」の設置数（現況 1 箇所→ 2 箇所）

### (3) 高齢者の生きがいくりの推進

生きがいくりと社会参加	主要施策	生きがいくりの推進、社会参加の促進
	主な実施項目	人材登録制度の運用、民俗芸能・伝統行事等の講座の開催、スポーツ・レクリエーション教室の開催
	数値目標	生涯学習人材登録制度への 65 歳以上の登録者数（現況 39 人→ 50 人） 65 歳以上の労働力人口の割合（現況 20.5% → 25.0%）

### (4) 健康づくりの推進

保健・医療	主要施策	健康づくりの充実、地域医療の充実
	主な実施項目	健康づくり講座や教室の開催、健康づくりリーダーの育成・確保、各種健康診査の開催、感染症への対策
	数値目標	健康づくり講座の開設数（現況 21 講座→ 23 講座）
健康スポーツ	主要施策	スポーツ・レクリエーション活動の推進
	主な実施項目	総合型地域スポーツクラブの育成、各種スポーツ大会の開催、ニュースポーツの普及啓発、運動・健康に関する情報提供
	数値目標	各種スポーツ教室開催数（現況 386 回→ 400 回）

### (5) ところとふれあう福祉社会の充実

地域福祉	主要施策	地域福祉活動の推進、地域福祉環境の整備
	主な実施項目	地域福祉計画の策定、地域福祉ネットワーク体制の整備、大磯駅周辺及び国府支所周辺のバリアフリー化
障がい者福祉	主要施策	障がい者の自立支援
	主な実施項目	障がい者への生活支援、障がい者福祉的就労協力事業所の拡大、障がい者団体の支援・育成、地域ぐるみ福祉ネットワークの整備
	数値目標	平塚公共職業安定所管内の障がい者雇用率（現況 1.63% → 1.80% 以上）

高齢者福祉	主要施策	高齢者福祉の推進、介護予防と生活支援の推進
	主な実施項目	高齢者福祉計画（介護保険事業計画）の改訂、介護予防教室・講座の開催、地域包括支援センターの充実、権利擁護支援体制の構築
	数値目標	地域ボランティア団体数（現況 15 団体→ 20 団体） 65 歳以上の要介護認定者の割合（現況 15.2% → 17.8% 以下）
保険・年金	主要施策	社会保険制度の適正な運営
	主な実施項目	各種制度の普及啓発、滞納整理の強化、レセプト点検体制の強化
	数値目標	国民健康保険税の収納率（現況 75.0% → 80.0%）

## ②町民の力や知恵が集まるまちづくり

### (1) 交流とひろばづくりの推進

町民参加	主要施策	協働によるまちづくりの推進
	主な実施項目	パブリックコメント手続実施要綱の策定、市民活動環境の整備、住民団体の育成・支援、人材登録制度の整備
	数値目標	NPO 活動団体数（現況 13 団体→ 20 団体）
交流	主要施策	交流活動の推進
	主な実施項目	地域コミュニティ活動への参加促進、市民活動環境の整備、地域会館の改修・整備、姉妹都市との交流

### (2) 開かれた町政と情報化の推進

広報・広聴	主要施策	広報・広聴活動の推進
	主な実施項目	メールマガジンの発行、携帯電話を利用したの情報提供、町民意識調査の実施、卓話集会の実施
	数値目標	町ホームページのアクセス件数（現況 422,000 件→ 443,000 件）
情報化	主要施策	情報化の推進、情報公開と個人情報保護
	主な実施項目	情報化推進計画の策定、電子計算システムの更新、広域による情報システムの共同化

### (3) 効率的な行財政の運営

行財政運営	主要施策	行財政改革の推進
	主な実施項目	第 5 次行政改革の推進、指定管理者制度の活用、人材育成基本計画の推進、財務諸表の作成
	数値目標	町職員の数（現況 260 人→ 260 人）

## ③人と自然が共生する循環のまちづくり

### (1) 身近な自然環境空間の形成

自然環境	主要施策	自然環境の保全、自然景観の形成
	主な実施項目	風致地区・特別緑地保全地区の指定、里山ボランティア制度の推進、自然体験学習講座等の開催
	数値目標	風致地区の面積（現況 0.0ha → 28.6ha）
公園・緑地	主要施策	緑化の推進、特色ある公園づくり
	主な実施項目	花いっぱい運動の推進、里親（アダプト）制度の推進、いけがき及びシンボルツリー設置の奨励
	数値目標	一人当たりの施設緑地の面積（現況 46.73㎡ / 人→ 47.45㎡ / 人） 里親（アダプト）制度対象公園数（現況 5 箇所→ 6 箇所）
海岸	主要施策	海岸の保全、海岸の活用、海岸の安全対策
	主な実施項目	みなとまちづくり、松くい虫からの被害対策、高潮・津波からの対策促進

### (2) 良好な地域環境の形成

環境保全	主要施策	環境保全対策の推進、生活環境対策の推進、河川の整備
	主な実施項目	環境基本計画の改訂、環境測定の実施、住宅用太陽光発電設置補助、アダプト制度の導入、血洗川の改修整備
	数値目標	不法投棄件数（現況 47 件→ 0 件）、二級河川の治水安全度達成率（現況 55.9% → 58.6%）



生活排水	主要施策	生活排水処理の推進
	主な実施項目	生活排水処理基本計画の推進、公共下水道汚水幹線・枝線の整備、大型マンホールポンプの整備
	数値目標	下水道処理人口普及率（現況 47.9% → 93.0%）

### ③ 循環型地域社会の形成

廃棄物処理	主要施策	ごみ処理の推進、し尿処理の推進
	主な実施項目	生ごみ処理機の普及拡大、『大磯町バイオマスタウン構想』に基づく取組の促進、一般廃棄物処理の広域化
	数値目標	1人1日あたりのごみ排出量（現況 1,031g/人・日 → 922g/人・日） ごみの資源化率（現況 25.2% → 36.0%）、電動生ごみ処理機補助件数（現況 274 件 → 425 件） コンポスト容器販売個数（現況 2,107 個 → 2,500 個）

## ④ 心豊かな人を育てるまちづくり

### ① 次代を担う人づくりの形成

子育て支援 (再掲)	主要施策	子育て環境の充実
	主な実施項目	待機児童対策としての保育園の整備促進、子育て相談支援体制の整備、「つどいの広場」の設置、子育て支援ネットワークの整備、児童虐待相談体制の強化
	数値目標	「つどいの広場」の設置数（現況 1 箇所 → 2 箇所）
幼児教育	主要施策	幼児教育環境の充実
	主な実施項目	幼稚園預かり保育の充実、民間幼稚園の誘致、安全管理体制の整備
	数値目標	小学校との連携による幼稚園・保育園の合同幼児教育の実施回数（現況 5 回/年 → 10 回/年）
義務教育	主要施策	教育内容の充実、教育環境の充実、特別支援教育の推進
	主な実施項目	安全管理体制の整備、学校施設の整備、国府小学校プールの整備、特別支援教育の充実
	数値目標	地域ふれあい交流活動延人数（現況 4,153 人/年 → 4,500 人/年） 学校図書館図書標準達成率（現況 88.7% → 100%）
青少年	主要施策	青少年健全育成の推進
	主な実施項目	青少年指導者・リーダーの発掘・育成、活動拠点場所の整備、体験学習講座等の開催、家庭教育学級の開催
	数値目標	青少年関連行事開催数（現況 8 回/年 → 10 回/年）

### ② ゆとりを育む生涯学習の推進

生涯学習	主要施策	生涯学習の環境づくり、生涯学習活動の活性化
	主な実施項目	生涯学習情報のデータベース化、生涯学習講座・教室の開催、生涯学習人材登録制度の運用
	数値目標	生涯学習講座開催数（現況 38 回/年 → 42 回/年） 生涯学習人材登録制度の登録人数（現況 79 人 → 100 人） 図書の貸出点数（現況 190,548 点 → 200,000 点）

### ③ 誰もが尊重される社会づくりの形成

人権	主要施策	人権の尊重
	主な実施項目	人権講座・教室の開催、人権に関する普及・啓発、相談・支援体制の整備
	数値目標	人権教育講演会開催回数（現況 1 回/年 → 3 回/年）
男女共同参画	主要施策	男女共同参画の推進
	主な実施項目	男女共同参画に対する普及・啓発、男女共同参画講座の開催
	数値目標	町審議会・協議会への女性参加率（現況 32.5% → 40.0%）

### ④ 地域に根ざした文化の継承と創造

文化・文化財	主要施策	文化活動の推進、文化財の保全・継承
	主な実施項目	文化祭の開催、生涯学習人材登録制度の運用、文化財の指定・保全、旧吉田茂邸の活用
	数値目標	郷土を知るためのワークショップ開催回数（現況 32 回/年 → 45 回/年）

## ⑤ 個性と魅力と活力のあるまちづくり

### ① 魅力ある空間の形成

土地利用	主要施策	土地利用計画の推進
	主な実施項目	国土利用計画市町村計画策定の検討、地域地区の指定及び変更、地区計画の策定、風致地区の指定
	数値目標	地区計画の指定箇所数（現況 2 箇所 → 5 箇所）
住宅・住環境	主要施策	住宅・住環境の整備
	主な実施項目	大磯駅周辺及び国府支所周辺のバリアフリー化、地域地区の指定、建築協定の締結、町営住宅の整備
	数値目標	緑陰住宅地として確保する面積（現況 69.08ha → 136ha）、町営住宅整備戸数（現況 24 戸 → 44 戸）
景観形成	主要施策	景観計画の推進、地域特性を生かした景観の形成
	主な実施項目	景観計画の推進、景観資源登録制度の活用、歴史的建造物等登録・指定制度の推進
	数値目標	景観地区の指定箇所数（現況 0 箇所 → 2 箇所） 歴史的建造物等の指定箇所数（現況 3 箇所 → 6 箇所）

### ② 快適に移動できる交通基盤の推進

道路	主要施策	道路整備の推進
	主な実施項目	道路計画の策定、(仮称) 湘南新道（藤沢大磯線）の都市計画の策定、橋りょう長寿命化工事、幹線 28 号線の歩道整備、国府本郷西小磯 1 号線の整備、幹線 17 号線の拡幅整備
	数値目標	狭あい道路整備延長（現況 18,420m → 20,000m）
生活交通	主要施策	生活交通への対策
	主な実施項目	生活交通確保への対策、大磯駅周辺及び国府支所周辺のバリアフリー化、鉄道事業者に対する施設等の改善要望

### ③ 活力と個性あふれる産業の振興

農業	主要施策	経営基盤の強化、生産・流通環境の充実、農地の保全と有効活用
	主な実施項目	就農者の育成・支援、地域特産物に対する支援、地産地消の推進、農産物直売所の整備、農業振興地域整備計画の見直し、市民農園の整備
	数値目標	農地流動化面積（現況 52ha → 75ha）、認定農業者数（現況 29 人 → 35 人） 農産物直売所開催日数（現況 160 日/年 → 300 日/年） 市民農園区画数（現況 258 区画 → 300 区画）
漁業	主要施策	経営基盤の強化
	主な実施項目	みなとまちづくり、地産地消ルートの整備、海産物直売所の整備、観光型漁業への支援、朝市の開催
	数値目標	「朝市」客数（現況 3,300 人/年 → 4,500 人/年）
商工業	主要施策	商工業の活性化、商工業環境の充実
	主な実施項目	中小企業への金融対策、ポイントカードシステムの普及拡大、「大磯逸品の会」への支援、チャレンジセンターの設置
	数値目標	「大磯逸品の会」登録店数（現況 10 店舗 → 15 店舗）
労働	主要施策	勤労者福祉の充実
	主な実施項目	中高年齢者の働く機会の確保支援、勤労者への金融対策、就労相談・労働衛生相談等の支援

### ④ 資源を生かした特色ある観光の推進

観光	主要施策	観光振興の推進
	主な実施項目	みなとまちづくり、旧吉田茂邸の活用、観光情報の充実、観光資源の保全・活用、観光コース環境の整備
	数値目標	大磯を訪れる観光客数（現況 863,940 人 → 1,000,000 人以上）